

5月20日(木) 18:30~



会場：Zoom 及び国労会館大会議室

第157 定例研究会

誰でも参加できます

Zoom で参加の方は  
前日までに連絡ください

# ポストコロナにおける社会政策 ～ベーシックインカムについて考える～

報告：中澤秀一氏（静岡県立大学短期大学部准教授）

## これからの企画

### ◆第158 回定例研究会

日時…6月17日(木) 18:30~

場所…国労会館会議室&Zoom

内容…「36 協定と労働時間」(案)

報告者：長田学氏(化学一般労連書記次長)

### ◆第159 回定例研究会

日時…7月15日(木) 18:30~

場所…国労会館会議室&Zoom

内容…「コロナ禍の生活保護の状況」(案)

報告者：松内是卓氏(静岡生健会事務局長)

### ◆第11 回定期総会記念講演

日時…8月7日(土) 13:00~

場所…あざれあ第1研修室&Zoom

内容…「ジェンダー平等と  
セクシャルハラスメント」(案)

報告者：角田由紀子氏(弁護士)

## ベーシックインカムは必要か

ベーシックインカム(BI)とは、すべての個人に対し無条件に定期的に現金を給付するところに特徴がある。コロナ禍により、多くの人が雇用を失う状況下で期待と関心を集めている。かつては、AIによる失業との関連でベーシックインカム導入がさかんに議論され、実験的に導入している国々が存在する。日本で注目を集めるきっかけとなったのは、昨年9月の竹中平蔵氏の発言である。「毎月7万円を国民全員に支給することによって、生活保護や公的年金が不要になる」という主張であった。

果たして、ポストコロナの時代にはベーシックインカムが必要となってくるのだろうか。他の論者の主張も紹介しながら、社会保障制度の必要性についての再検討も行う。

※連絡先：〒420-0851 静岡市葵区黒金町55番地 静岡交通ビル3階301号(静岡県評内)  
静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

メール [roudouadv@wave.wbs.ne.jp](mailto:roudouadv@wave.wbs.ne.jp) ホームページ <http://shizuokarouken.sakura.ne.jp/index.html>